

ふくい街角景気速報

(平成21年2月分)

調査期間 平成21年2月20日～28日 (回答率: 100%)

概況

(総合判断)

景気の現状は引き続き厳しい状況にある。

■景気の現状判断DI 17.5 (前月比 +4.7)

小売関連の来客数・客単価の減少、企業における受注量・操業日数の減少、求人意欲の低下など、景気が引き続き厳しい状況にあることが伺える。

一方、「来店客数が増加している」、「徐々にではあるが受注量が増加傾向にある」という声もあり、厳しい経営環境の中でも販売・受注量を伸ばしている事業者も見られる。

■景気の先行き判断DI 26.5 (前月比 +4.0)

景気の先行き不透明感、消費者の買い控え傾向、企業における受注量の減少見通しなど、景気の先行きを引き続き厳しく見ていることが伺える。

一方、「メーカーの在庫調整が終われば、若干の持ち直しも期待される」、「観光シーズンを迎え、観光客数、販売高が増加することが期待される」という声もあり、先行きの好転を期待する事業者も見られる。

(参考) DI値について

DI値が50の場合は横這いを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← ← ← 50 → → → 100
悪くなっている ← ← 変わらない → → 良くなっている

< 目次 >

調査の概要	1 P
調査結果	
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	3 P
3. 判断理由	
(1) 景気の現状判断の理由	4 P
(2) 景気の先行き判断の理由	8 P
4. 参考	
(1) 調査対象の構成	1 3 P
(2) 調査票	1 4 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況を迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	40	22	13	5
坂井	坂井市、あわら市	10	6	4	0
奥越	大野市、勝山市	13	8	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	6	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	21	12	6	3
	計	100	54	34	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月20～末日に調査実施し、翌月初旬に公表。

3. DIの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DIを算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

調査結果

1. 景気の現状判断DI

2月の現状判断DIは、17.5となり、横ばいを示す50を大きく下回った。
 また、悪化傾向とする回答は約9割を占めている。
 回答者の判断理由として、「来客数や客単価が減少し、売上が落ちている」、「企業の受注量や操業日数が減少している」、「求人意欲が低下している」といった意見が多かったほか、「低価格帯の商品に需要が流れる傾向がある」、「これまで人気のなかった職種への求職者が増加している」といった声があった。
 こうしたことから、景気が引き続き厳しい状況にあることが伺える。
 一方、「来店客数が増加している」、「徐々にではあるが受注量が増加傾向にある」という声もあり、厳しい経営環境の中でも販売・受注を伸ばしている事業者も見られる。

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	2009 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		12.8	17.5					+4.7
家計動向関連		15.3	18.5					+3.2
小売		14.0	17.6					+3.6
飲食		31.3	25.0					▲6.3
サービス		8.3	16.7					+8.4
企業動向関連		11.0	18.4					+7.4
製造業		11.5	19.2					+7.7
非製造業		9.4	15.6					+6.2
雇用関連		6.3	10.4					+4.1

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(1月調査結果)
 現状判断DI 17.1

○回答別構成比

	年 月	2009 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%					+0.0
やや良くなっている		2.0%	3.0%					+1.0
変わらない		6.0%	8.0%					+2.0
やや悪くなっている		33.0%	45.0%					+12.0
悪くなっている		59.0%	44.0%					▲15.0

2. 景気の先行き判断DI

2月の先行き判断DIは、26.5となり、横ばいを示す50を大きく下回った。
 また、「良くなる」「やや良くなる」とする回答は1割未満となっている。
 回答者の判断理由として、「受注が減少し、今後の見通しも厳しい」、「消費者の買い控えが続くと予想される」、「景気が良くなる理由が見当たらない」といった意見が多かったほか、「設備投資がさらに抑制されることが懸念される」、「派遣会社が派遣先の発掘に苦労している」といった声があった。
 こうしたことから、景気の先行きを引き続き厳しく見ていることが伺える。
 一方、「メーカーの在庫調整が終われば、若干の持ち直しも期待される」、「観光シーズンを迎え、観光客数、販売高が増加することが期待される」という声もあり、先行きの好転を期待する事業者も見られる。

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	2009 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		22.5	26.5					+4.0
家計動向関連		23.1	26.4					+3.3
小売		22.1	22.8					+0.7
飲食		43.8	46.9					+3.1
サービス		12.5	22.9					+10.4
企業動向関連		22.1	30.9					+8.8
製造業		25.0	35.6					+10.6
非製造業		12.5	15.6					+3.1
雇用関連		20.8	14.6					▲6.2

〔 (参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(1月調査結果)
先行き判断DI 22.1 〕

○回答別構成比

	年 月	2009 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなる		0.0%	2.0%					+2.0
やや良くなる		9.0%	6.0%					▲3.0
変わらない		17.0%	21.0%					+4.0
やや悪くなる		29.0%	38.0%					+9.0
悪くなる		45.0%	33.0%					▲12.0

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計動向	福井	ファストフード	・来店客数が増加している。
	企業動向	奥越	電気機械	・昨年12月と比較すると徐々にではあるが受注量は増加傾向にある。しかし、年初の事業計画数から見ると減少している。
	雇用	福井	就職情報誌出版社	・求人数が3か月前より若干増加している。
変わらない	家計動向	福井	ビジネスホテル	・来客数・単価ともに大きな変化はなく、企業・団体の宴会等は縮小傾向が続いているものの、個人客の様子については大きな変化はない。
		嶺南	ドライブイン	・時期的なこともあると思うが、来客数が少ない。
		福井	百貨店	・セールをかなり前倒ししたが、売上アップの効果はあまり見られなかった。再値下げも通常より早く実施したが、消費者の動きは変わっていない。
		福井	百貨店	・春が近づき来客数は確実に増えている。ただし、単価のダウン傾向は依然続いている。宝飾、美術に関してはこの傾向が顕著である。 ・時計などで希少性のある商品は高額であっても、一部の富裕層には売れている。
	企業動向	福井	一般機械	・昨年11月から工作機械需要は世界的に急落したが、それ以来特に大きな変化はない。
		嶺南	建設業	・年度末の公共事業で仕事量はあるが、材料費が高くなっているのは変わらない。
やや悪くなっている	家計動向	福井	ビジネスホテル	・昨年に比べ今年は2月の連休がなく、スキー客も少ない。一番重視しているのは「来客数の動き」。現時点では、若干の減少になっている。
		福井	旅行代理店	・来店客数の減少と先行受注が対前年を割り込んでいる。
		福井	文具販売店	・売上が減少している。
		坂井	衣料品販売店	・売上の落込みが大きい。来店客数が減少している。
		福井	コンビニエンスストア	・客数自体は増えているが、買上点数が減少し、低価格帯商品に需要が流れる傾向があり、客単価がかなり落ちている。
		福井	コンビニエンスストア	・来客数に変化はないが、単価や買上点数が3か月前よりもやや低くなってきている。
		福井	レストラン等	・売上げ、客数とも前年比90%台。
		福井	焼肉店	・会社関係の接待、飲食等の激減、一般家庭での外食の回数も減っているのではないかと。他店の飲み・食べ放題コースは繁盛しているのでは。
		嶺南	スーパー	・必要なモノだけを買う傾向がより強まっているように感じる。
		奥越	ショッピングセンター	・昨年9月以降、店舗全体の売上が若干下がり気味。消費マインドが冷え込んでおり、高級品（宝飾品、時計等）、おもちゃ、花などはマイナスとなっている。一方、家電のリーズナブルなものは売れている。

現状	分野	地区	業種	理由
		嶺南	タクシー運 転手	・スナック等のお客さんが少ないように感じる。また、飲み屋へのタクシー利用も少ない。
		嶺南	旅館	・特に関西方面からの企画募集团体について、集客が落ちている。バス1台40名乗車していたものが35名になれば12.5%減。旅行業者の収益も低下し、皆苦しくなってくる。競合他社の設定料金も低下しているようで、当社としても単価の見直しを迫られている。
		坂井	土産物等販 売店	・同業他社において、食事の提供をやめ、人員削減を行う動きが見られる。
		福井	割烹	・景気の悪さが来客の動きを鈍くしているようである。
		坂井	居酒屋	・新年会等が少なく、来客数が減っている。
		奥越	商店街	・来客数、客単価が減少している。
		奥越	商店街	・特に建築関係の方で仕事が少なくなっている状況が見られる。 ・メガネについては二極化しており、安いが高くても良い商品を選ぶか、大手の店も今年は店舗を整理するようである。
		福井	百貨店	・売上は前年を維持しながらも、客数が前年比で減少し、悪化傾向にある。
		福井	ショッピング センター	・来客数に対して売上が伸びない。
		嶺南	ショッピング センター	・入店客数に対して、買上率が低下傾向にある。 ・100円ショップが人気であり、売上高の減少はあるものの来店頻度が高い。
		福井	スーパー	・来客数、客単価とも前年比を2～3%下回っている。
		奥越	ドラッグス ストア	・高額商品の販売量が減少している。
		嶺南	大型小売店	・客単価および一人当たりの買上数が減少。
		福井	福祉サービ ス	・利用者およびその家族等との会話から。
		丹南	菓子製造・ 販売店	・来店客数が減少傾向。
	企業 動向	福井	不動産	・客単価が下がっている。
		丹南	鉄鋼	・受注のキャンセルや納期の先送り依頼が発生している。
		福井	鉄鋼	・粗鋼生産も40年前の水準になり、価格も先安が必至で回復時期は不明。先日の木原建設の破綻も危惧される問題である。
		坂井	温泉旅館	・派遣・パート切りなどを耳にし、正社員の3休・4休なども増えているため。
		嶺南	化学・プラ スチック	・販売量減少のほか、原材料価格の下落に伴い販売価格も下落している。
嶺南		電気機械	・3月の期末までは、納入先メーカーの在庫調整、休業など減産情報が先行している。 ・期末に向けては、受注もさることながら、取引先、仕入先の与信も懸念される。 ・株価、為替動向も気になるところ。	
丹南		眼鏡	・受注量の落ち込みが一段落し、まもなく底を打つのではないかと。	
福井		薬品	・景気悪化による消費低迷が想像される。	
福井	商社	・事業者向け、個人向けともに販売量が減少している。		

現状	分野	地区	業種	理由
		福井	繊維	・受注状況が3か月前より数%ダウンしている。
		嶺南	運輸	・年末年始より落ち幅は少なくなったが、前年よりも減少している。
		丹南	伝統工芸	・季節要因により出荷量が減少。
		丹南	伝統工芸	・出荷量が明らかに減少している。
		坂井	IT関連	・受注状況の先行きが少し悪い。発注の結論が先延ばしされている。
	雇用	嶺南	大学就職担当者	・学生の内定状況から（昨年度との比較になるが、昨年度同時期には既に内定をもらった学生がいたが、本年度はまだいない。）
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・都市部でフリーターや派遣で働いていたが、失業を契機に実家に戻り就職したいという相談が数件寄せられている。一方で、在職中の方の転職に関する相談が極端に減少している。 ・製造、小売、流通の業界で仕事が減ったという話を耳にする。
悪くなっている	家計動向	嶺南	自動車販売・整備	・繁忙期なのに来店客、販売量、単価等の動きが鈍い。
		奥越	自動車・建設機械販売・整備	・商業車の車検を仕事の出具合で見合わせている事業所が見られる。
		奥越	写真館	・原材料の高騰に伴い、さまざまな料金が引き上げられており、財布のヒモも固くなっているように感じる。
		丹南	小売販売店	・必要なモノだけ買い、余分なモノは買わなくなっている。 ・町中の商店街の場合、若い人がどのような店舗があるのか知らなかったり、店舗前の道路が駐車禁止となっていたりするなど、新たなお客様がなかなか来ない状況にある。
		奥越	小売店	・時期的な影響も大きいですが、社会情勢および販売品（大きなウェートを占める農産物）の減少が大きく影響している。
		嶺南	ドライブイン	・来客数の動き、特にバスツアー（会員募集）の動向に注目している。1月よりさらに悪くなっているように思われる。
		福井	タクシー運転手	・利用回数が減っている。
		坂井	旅行代理店	・単価の下落は感じられないが、来店・受注を前年と比較すると、大幅に下回っている。競合他社も、従来進出していなかった地域・分野にまで手を伸ばしている。
		福井	居酒屋	・客数、予約ともに少なくなっている。朝市に仕入れに来る人が減少している。
		福井	スナック	・企業の接待が全くない。個人の収入が減り、サービス業関連の支出は最も削られている。
		福井	商店街	・近隣の駐車場入庫率が対前年比90～92%と減少している。
		丹南	商店街	・消費者が一段と物を買わなくなっている。
		福井	ショッピングセンター	・レジ客数および客単価が減少。
		坂井	ショッピングセンター	・来客数、客単価の減少。今まで好調であった食品の売上も低下。
		丹南	ショッピングセンター	・販売品目にもよるが、特に身の回り品の客単価の下落が目立つ。出店者からの賃料の引き下げ希望が多数ある。

現状	分野	地区	業種	理由	
		奥越	ショッピングセンター	・来客数および客単価が減少。	
		丹南	スーパー	・地場産業の落ち込みや不景気感から客数、買い上げ点数が減少している。	
		福井	家電量販店	・客単価が減少。	
		嶺南	家電量販店	・高額商品の売上が落ちている。	
	企業動向	福井	IT関連	・商談の案件が少なくなっており、予算も絞られている。	
		奥越	繊維	・国内外の市況悪化と期末在庫圧縮の関係から、受注の確保が大変厳しい。加工賃の値下げ圧力も加わり、受注量および加工賃についても非常に厳しい状況が続いている。	
		坂井	繊維	・受注量や取引先の様子から。	
		丹南	眼鏡	・展示会の人の入りが例年より悪く、来場者の購買意欲も全くなかった。	
		丹南	眼鏡	・消費マインドが冷え込んで、受注が少ない。	
		福井	化学・プラスチック	・車輛・家電関連の受注が激減している。	
		福井	金融機関	・製造業、建設業を中心とした売上減少、受注減少による業種悪化が卸売、小売、サービス業など全業種に拡大している。 ・保証協会付きの融資、県制度融資の後ろ向き資金の需要は引き続き高水準で推移しており、現状は景気回復の状況にはない。	
		福井	金融機関	・建設業の取引先の倒産により影響がある。 ・すべての業種で、受注量、販売量の減少、受注価格、販売価格の減少による売上高の減少先が増加している。	
		坂井	非鉄金属	・受注量が減少している。	
		福井	運輸	・1、2月は昨年12月に比べて貨物量が減少している。特に、製造業関係、中でも機械関係の落ち込みがひどい。	
		雇用	丹南	高校就職担当者	・周辺企業の様子から。
			奥越	高校就職担当者	・地元の一般企業でも、医療・介護系の求人はあっても、製造業関係の求人がほとんどないようである。
	嶺北		大学就職担当者	・求人数の動きが対前年同期と比較して悪い。	
	嶺南		労働相談員	・特に製造関連企業が稼働日を減らしている。求人数が減り求職者数が増えている。	
	奥越		自治体労働政策担当課	・企業の操業日数および操業時間が聞き取りでは、前月に比べ減っている。 ・セーフティネット5号の規定に基づく申請が急増している。	
	丹南		自治体労働政策担当課	・有効求人倍率・離職者数・企業の業況が悪化している。	
福井	労働相談員		・受注や売上減による雇用調整が行われている。		
福井	就職情報誌出版社		・企業の求人意欲がさらに低下。広告掲載の企業が減少。一方、以前は全く人気のなかった職種に多数の応募があるなど求職者が増加。		
福井	ジョブカフェ担当者		・前年より企業の採用時期が遅くなっており、また、必要な人材のみ採用する傾向。介護関係以外は求人が更に厳しくなっている。 ・ジョブカフェに来所する離職者が増加傾向。		

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計動向	福井	ファストフード	・今の時代と自社の商品価格が合致しているため。
		坂井	土産物等販売店	・近県（滋賀、奈良、三重）の旅行会社や個人のお客様が旅館を手配する時に店舗の優待券を配布したり、来店予約されたお客様に土産物を事前に紹介するなど、売上増につながる努力を行っているため。
やや良くなる	家計動向	奥越	特産品等販売店	・観光シーズンを迎え、観光客（来客）数の増加、販売品の充実により販売高が増加することが期待される。
		福井	スナック	・人事異動等で世の中が少し動く（来店者が増える）と思う。
	企業動向	丹南	眼鏡	・取引企業が3月の決算期を終え、4月に入り、受注が動くと思われる。
		嶺南	電気機械	・長期的には厳しい状況が当面続くものと思われるが、海外関係の先行見込では持ち直しの兆候も一部には見られる。 ・3月に各メーカーの在庫調整が終われば、若干の持ち直しも期待される。
		福井	繊維	・総選挙が終わり方向性が決まるため。 ・輸出が円安で少し上向くと在庫が若干減少してくる。
		丹南	眼鏡	・4～5月分の受注量は、例年の半分以下になっているが、2か月後の受注の話も出ている。新たな企画もある。
変わらない	家計動向	福井	ビジネスホテル	・今後、景気の回復が好転する兆しもなく、先行予約も良くない。 ・本年のコンベンション・大会等も大きなものはない様子。
		福井	レストラン等	・来期の見通しも予断を許さない。 ・定額給付金の動向が気になる。
		嶺南	スーパー	・定額給付金が配られると少しは良くなるかと若干期待している。
		嶺南	ドライブイン	・景気が良くなるとは思えない。引き続き厳しい状況が続くと思う。
		嶺南	タクシー運転手	・円高等で輸出に期待できない。政治もゴタゴタしている。
		坂井	温泉旅館	・毎日のように再生・倒産などの話が多くなり始めたから。
		坂井	旅行代理店	・先月は一般消費財に関心が行き、嗜好品まで関心が行かないと考えていたが、今月は一般消費財まで関心が行かず、貯蓄、節約にのみ関心が行っていると感じている。 ・消費意識が高くなると、嗜好品を検討する余裕が生まれにくい。
		福井	居酒屋	・先が分からないので、慎重になっていると思う。
		丹南	ショッピングセンター	・年度が変わるため、商圏内外への人口の移動に伴う消費や春物の購入等ある程度消費を見込める時期ではあるが、現在の客単価の下落傾向が一層増すようであれば、売上げ増はさほど期待できない。

現状	分野	地区	業種	理由
	企業動向	奥越	ドラッグストア	・劇的な改善策は思い浮かばないため、自分達の基本に立ち帰った商売を行っていくより他にないと考えている。
		福井	IT関連	・6月ごろから状況が少しずつ変わっていく様子も考えられる。
		福井	一般機械	・春までは特に市況の変化は訪れないと考えている。 ・国内外の市場ともに5月連休を越えた辺りから徐々に変化が見えるのではないかと。
		坂井	繊維	・円高と消費マインドの低迷、景気の底入れ時期が不透明。
		丹南	電気機械	・携帯などの大規模な在庫調整局面は終わりに近づいたと感じている。 ・得意先ごとの動向が見えやすい状況になってきつつある点が良いになっているものの、景気そのものは厳しいままとする。
		福井	一般機械	・見積案件が少なく低価格物が多い。 ・受注価格の採算が悪い。
		嶺南	運輸	・例年、3月、4月は荷動きが活発になる時期であるが、今年は経済情勢の悪化から大幅な伸びは期待できない。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・今の状況が改善する要素が今のところない。
やや悪くなる	家計動向	福井	ビジネスホテル	・景気が急速に回復する見込みはなく、福井は影響が出るのが遅いのでこれから影響が顕著に出てくるのではないかと。そのため、現在はマイナスの解消などの努力を行い、減少を最小限に抑えることと経費削減に努めている。
		福井	旅行代理店	・取引会社・お客様等の業界の状況や、メディア・情報機関等の情報から。
		福井	文具販売店	・景気が良くなる理由が見当たらない
		坂井	衣料品販売店	・景気が良くなる理由が見つからない。
		嶺南	自動車整備・販売	・週間ペースでの進捗状況を対前年と比較し、やや悪くなると感じている。
		福井	コンビニエンスストア	・買い控えがしばらく続きそうである。
		丹南	小売販売店	・国の定額給付金が地域の商店街等で利用されることを期待したいが、周囲では貯蓄に回すような話も耳にする。
		奥越	ショッピングセンター	・今年の夏頃には景気の先行きが見えてこない、経営の見通しが立たず厳しい。
		嶺南	旅館	・先行きの予約はかなり厳しい状況。一方で、一般の方々の旅行に対する欲求は変わらずあると思う。このため、期間限定のお得感を見せるプランや、飾りを省いたストレートな低料金商品を提案する予定。 ・お客様の気持ちが冷え込んでいるので、消費意識をくすぐるようなキャッチコピーや商品が必要と考えている。
		福井	タクシー運転手	・リストラなどで失業率が増えており、タクシー利用が増えるとは考えにくい。
		福井	割烹	・世の中の景気の悪さがしばらく続くと思う。
		坂井	居酒屋	・本年中は悪くなると思う。来店する企業の社員もそのように言っている。
		奥越	商店街	・買い控えの傾向が続いており、景気が劇的に回復するとは思えない。
		福井	百貨店	・春物第一弾の動きが良くない。単価に敏感になっているお客さまが非常に多くみられる。

現状	分野	地区	業種	理由
		福井	百貨店	・先月は宝飾、美術を中心に動きが多少良くなってくると予想していたが、ここ直近では単価ダウンの傾向が改善されていない。
		福井	百貨店	・客数減に加え、お客様の買い方に安くても不要不急のものは買わない傾向が感じられる。
		福井	ショッピングセンター	・買い控えは続くと予想される。
		福井	ショッピングセンター	・経済状況の不安により消費がさらに少なくなると考えられる。
		嶺南	ショッピングセンター	・従業員の遊びに行く（旅行・スキー等）話が最近聞こえてこない。
		福井	福祉サービス	・企業倒産や雇い止めなどの多発で将来に対する不安が増している。
		丹南	小売店	・景気が良くなるきっかけが見えない。
		福井	スーパー	・周辺の企業で、給料をカットされる人が多くなってきている。
	企業動向	坂井	IT関連	・3月で受注業務が終わる見込みであるが、4月以降は、あまり良い状況にない。
		丹南	鉄鋼	・円建取引であるが、海外取引先から為替レートの値引き要請がある。
		福井	鉄鋼	・量のダウンに加え、価格のダウンが予想される。 ・製造業は原料安と量の回復が見え始めるかもしれないが、建設・鉄鋼は不良債権や在庫の評価損で苦しい状態が続くだろう。
		奥越	電気機械	・営業の数字（販売数）はアップしているが、実態は客先が動いていなく、楽観できない。
		福井	化学・プラスチック	・3月、4月の受注は更に悪化しており、見通しは苦しい。
		福井	薬品	・景気悪化から、市販薬や健康食品の売上減少が懸念される。
		坂井	非鉄金属	・前年に比べ、受注量が減少している。
		福井	商社	・事業者向けの販売量がダウンすることが予想される。
		丹南	伝統工芸	・春先以降の取引先の動向が分からない。
		丹南	伝統工芸	・景気の良くなる要素が何もない。
	雇用	嶺南	大学就職担当者	・学生の内定先など、昨年度までとの違いがより明らかになることが推測される。
		丹南	自治体労働政策担当課	・在庫調整が3月で終わり、4月頃から受注が増加傾向になるとの企業での聴き取り情報もあるが、かなり先行きの不透明感が強いと思われる。
嶺南		ジョブカフェ担当者	・定額給付金が及ぼす景気回復への影響は、さほど期待できない。今後の経済見通しがたたないという懸念から、消費者の財布のヒモは硬くなるのではないかと懸念される。消費低迷が続けば、地域の雇用にもじわじわ影響が出る。	
悪くなる	家計動向	奥越	自動車・建設機械販売・整備	・雪が少なく、顧客となる建設業者が例年では除雪作業をしている今の時期に前倒して公共工事を進めており、今後の受注の見通しがつかないと思われる。
		福井	コンビニエンスストア	・将来不安からますます家計の支出を減らす傾向になると予測され、買上点数の減少、低価格帯への需要の流れが加速しそう。
		福井	焼肉店	・雇用状況がまだまだ悪くなりそうだし、全体的に消費を抑える期間が長くなりそう。
		奥越	写真館	・業界自体が尻すぼみであり、先行きが見えず引き続き厳しい状態が続く。人口の減少も引き金になっていると思う。

現状	分野	地区	業種	理由	
		嶺南	ドライブイン	<ul style="list-style-type: none"> ・来客の多くは県外のお客様であり、バスツアー（会員募集）が約半数を占めている。 ・1月同様、今年は前年に比べ集客状況が悪くなっているのが現状。休憩に立ち寄るバスの数も減少している。 	
		丹南	商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・消費マインドの冷え込みは顕著で、売上は伸びないと思う。 	
		嶺南	商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・マスコミによる社会世相の報道が、あまりにもマイナス面に片寄っている。現状ではますます消費が冷え込む。 	
		嶺南	商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・政治がだらしなく、展望が読めない。 ・定額給付金をうまく消費につなげる方法を市も事業者も考えて、景気上昇につなげられるようにできればと思う。 	
		坂井	ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・収入、雇用が安定しない限り景気は回復しないと思われる。 	
		奥越	ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・世の中全体の流れが悪すぎる。現状の政策では先が見えない。 	
		丹南	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> ・定期昇給なしの状況やボーナスの削減などが予想される厳しい環境の中、景気対策の遅れで回復する見通しはない。 	
		嶺南	スーパーセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用状況の見通しが暗い。政局の混迷、社会保障、年金などに対する不安がある。 	
		福井	家電量販店	<ul style="list-style-type: none"> ・欲しくても買えないという客の様子が伺える。価格を下げて販売したいが、メーカー側に価格を下げられる商品がない。 	
		嶺南	家電量販店	<ul style="list-style-type: none"> ・景気が良くなる話が全くない。 	
		丹南	美容室	<ul style="list-style-type: none"> ・丹南の有力な建設業者が倒産するなど先行きに不安を感じる。 	
		企業動向	福井	不動産	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者の購買意欲が低下しているように思う。日本経済の現状を見れば「良くなる」という回答はないのでは。
			嶺南	建設業	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度の工事が見えない。
	奥越		繊維	<ul style="list-style-type: none"> ・先行きが全く見えず、1-3月期並の数字確保も難しい状況が予想される。 ・来期の上期については厳しい予想をせざるを得ない状況。 	
	丹南		眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> ・回復するとしても、大企業に比べて、中小企業、特に眼鏡は回復が遅れる。 	
	福井		金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ・木原建設の民事再生申立てによる、仕入先、下請先、孫請先への影響が懸念される。 ・大手企業の倒産による中小企業経営者の経営マインドの冷え込みも景気動向にはマイナス材料。 	
	福井		金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ・建設業の取引先の倒産により影響がある。 ・自動車、電子機器に関連した企業で生産調整、雇用調整が進んでいる。 	
	福井		運輸	<ul style="list-style-type: none"> ・運輸業の景気は遅効性で2-3か月遅れてくるため、今の状況が悪い。明るい材料がない。 	
	坂井		一般機械	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客の決算以降、4月からの設備投資がさらに抑制されることが懸念される。 	
	雇用	丹南	高校就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・最悪の状況を想定し、生徒の進路指導にあたって行きたい。 	
		奥越	高校就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・景気が回復するのは時間が掛かりそうに思う。 	
		福井	大学就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・企業（採用担当者）とのヒアリング、県内企業の成績から。 	
		嶺南	労働相談員	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の中には4月から従業員を非正規化するところもある。 	

現状	分野	地区	業種	理由
		福井	労働相談員	・給与所得が伸びず、消費の買い控えが続く。
		福井	就職情報誌 出版社	・派遣会社が派遣先の発掘に苦勞している。 ・仕事が毎日、毎月減少する状態が続いており、先が見えない。
		福井	ジョブカ フェ担当者	・株価の低迷による金融機関等の含み損が膨大。これが企業業績にも影響し景気は更に悪くなる。しかし、底値がそろそろ見え始め、マインドが上昇すれば景気の最悪期は脱却するのでは。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象	人数
家計動向関連	54
商店街、小売店	
商店街関係者	5
小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等	
売場主任・店長・従業員	11
スーパー	
店長・従業員	4
家電販売店	
経営者・店員	2
コンビニエンスストア	
エリア担当	2
ドライブイン等	
経営者・スタッフ	3
飲食関連	
レストラン、ファストフード等営業担当・スタッフ	4
居酒屋等経営者・店長・スタッフ	4
その他サービス関連	
自動車販売・整備業経営者・従業員	2
美容室 経営者・従業員	1
福祉施設 経営者・従業員	1
観光関係	
旅館関係者	2
ビジネスホテル関係者	2
旅行代理店経営者・従業員等	2
タクシー運転手	2
企業動向関連	34
製造業経営者・従業員	
繊維工業	3
眼鏡工業	3
一般機械工業	3
電気機械工業	3
化学・プラスチック工業	3
鉄鋼業	2
伝統工芸関連	2
商社	2
食料品製造業	2
その他製造関連	3
非製造業経営者・従業員	
IT関連	2
金融機関	2
建設・不動産	2
運輸	2
雇用関連	12
自治体労働政策担当課	2
労働相談員	2
学校就職担当者	4
ジョブカフェ担当者	2
就職情報誌編集者	2
計	100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3カ月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)